

令和8年（2026年）6月15日	
所 属	デジタル推進課
所属長	田中 秀幸
電 話	06-6489-6622

「日本 DX 大賞 2026」ポスターセッション登壇団体に選定 ～人材育成を起点とした尼崎市の AI 活用・DX 推進の成果を発信～

尼崎市は、令和8年（2026年）7月22日、23日に東京都内で開催される「日本 DX 大賞 2026 サミット&アワード」において、ポスターセッションの登壇団体に選定されました。

本市では、令和5年（2023年）に「あまがさき共創 DX プラン」を策定し、デジタル技術の導入だけでなく、現場で DX を推進する人材の育成に注力してきました。こうした取り組みにより、現場の課題を自ら見つけ、デジタルを活用して改善につなげる動きが全庁に広がり、業務時間を95%削減した事例が生まれるなど着実に成果が表れています。

本イベントでは、本市の取り組みと成果を全国の自治体・企業・団体等に向けて発信します。

1 イベント概要

(1) 日本 DX 大賞 2026

日本 DX 大賞実行委員会が主催する、自治体・企業・団体等による先進的な DX の取り組みを共有・表彰する取り組み、今年で5回目の開催となります。

(2) 日本 DX 大賞 2026 サミット&アワード

日本 DX 大賞の受賞発表・表彰だけでなく、DX の先進事例の共有や交流の場として開催されるイベントです。

(3) 日時

令和8年（2026年）7月22日（水）・23日（木）

(4) 会場

TODA ホール&カンファレンス東京（東京都中央区京橋）

(5) ポスターセッション

<https://dxawards-summit.jp/poster>

日本 DX 大賞への応募総数 186 件のうち、惜しくもファイナリストに進めなかった取り組みから選考された 21 団体が事例を展示し、来場者との対話を通じて知見を共有します。

【本市の登壇日時】令和8年（2026年）7月22日（水）15：30～16：45

2 本市の発表内容

人材育成を起点とする DX 推進について主に以下の3点を発表します。

(1) DX 人材の育成

各部門において職員自らが課題を捉え、デジタル技術を活用して業務改善に取り組める人材の育成と体制づくり。

(2) 業務改善と成果

育成した人材が中心となり各課の実情に応じた業務改善を進め、業務時間を95%削減した事例。

(3) 生成AI活用による業務改革

「あまがさき AI 利活用アクションプラン」に基づく生成AIの活用と人材育成を組み合わせた自律的なDXの推進。

3 今後について

今回の登壇を通じて本市の取り組みを広く発信し、他自治体等との交流を深めるとともに、デジタルを活用して市民サービスの向上と業務効率化を両立する「尼崎版“共創型スマートシティ”」の実現に向けたまちづくりを進めていきます。

(参考)

・あまがさき共創DXプラン

https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/shisei/si_kangae/si_keikaku/1035658.html

・あまがさきAI利活用アクションプラン

https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/shisei/si_kangae/si_keikaku/1043351.html

以 上